

新年度の始まりに当たって

NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台発足後の第1回定時総会を6月4日(土)開催し、第一号議案～第五号議案まで賛成多数でご承認を頂き、6月15日(水)神奈川県に事業報告書を提出致しました。

平成28年度も既存事業を継続して実行すると共に、新規事業も考えたいと思っております。財政的には50万円ほどの繰越金を確保出来ましたので有効に使用致します。支援して頂く会員数も27年度より上まわり、個人正会員58名、団体正会員4社、個人賛助会員85名、団体賛助会員1社と成りました。会員の皆様から運営に関する忌憚ないご意見を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

■TSKI主催「第4回今泉台文化祭」「文化祭マルシェ」開催 ～2日で550名来場

本年も恒例の「今泉台文化祭」が5月21日(土)22日(日)今泉台町内会館ほかで開催され、二日とも好天に恵まれ21日300名、22日250名が来場されました。本年より主催が町内会からNPO法人タウンサポート鎌倉今泉台に変わり、町内会は後援としてバックアップ頂きました。また今回文化祭と同時に「今泉台文化祭マルシェ(青空市場)」を吉ガ沢公園に於いて、また商店街でも「北鎌倉台フェスタ2016」が併催され、賑やかで楽しいイベントになりました。

21日9時半、丸尾恒雄NPO法人理事長の挨拶に続き、お馴染み湖畔コーラスの皆さんの「鎌倉」「ふるさと」など心洗われる歌声でオープニング。主会場の町内会館には今泉台の皆さんの絵画・

書道・写真・華道・手工芸、小学生絵画などが展示されましたが、
<今年も素晴らしい展示作品がズラリ!>

例年ながら当地域には才能豊かな方々が多いものだと感心させられます。また「みらいずみ工房」では今泉台ジオラマ・盆栽・今泉小学校おもしろクラブ放課後教室の小学生絵画・小学生俳句が展示され、またストリートには岩瀬中学校生徒の畳2畳大の応援画4枚が展示され花を添えてくれました。

「文化祭マルシェ」ではコーヒー、焼き菓子、生ビール、弁当、お好み焼き、柏餅、花、おもちゃ、古布小物、手作りエプロン、アクセサリー、無農薬野菜ほか22店が出店。「いずみサロン」で



鍛えたNPO法人出店の本格コーヒーは評判もよく自信を深めました。「北鎌倉台フェスタ」も生ビール、スープ餃子、赤飯、煮込み、焼き魚などのフード類が人気。また町内会防災委員による出店「防災カフェ」が出展され、今泉台の防災に対する意気込みが感じられます。防災関係の展示はもちろん、非常食としてのご飯にレトルト・カレーを掛けたカレーライスはなかなかの味でした。スタッフも高齢化で後片付けなどの力仕事はきついものがありました。まずは無事終了。ご協力頂いた会員に皆さま、有難うございました。(吉川)

<おもちゃ店の少し怖そうなおじさんにも子供達はめげず!>



■TSKI定時総会開催

～前年度報告、今年度計画とも全会一致で承認



平成28年6月4日(土)今泉台町内会館に於いて、第1回NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台定時総会が開催されました。出席者は正会員25名(委任状29名)と正会員総数62名の過半数を超えており総会は成立。賛助会員の方も5名の出席がありました。丸尾理事長の挨拶、議長選出(倉持会員)、に続き各担当理事より27年度の事業報告・決算報告、28年度の事業計画案・予算案が説明され、いずれも全会一致で承認されました。最後の議案柴崎昌彦新理事就任も、拍手による全会一致で決定(吉川)

■「いずみサロン」一日平均10名の利用者

～ある日の「いずみサロン」

3月より毎週水木土オープンと本格稼働した多世代交流スペースいずみサロン、一日の平均利用者数10名と、静かに定着し始めています。更に皆様にご活用頂くために、ミニ展示会などのイベントも計画中です。ある日の「いずみサロン」についての投稿をご紹介します。

ある五月晴れの午後、「いずみサロン」を一寸覗いて見ました。外は日中26℃でも中に入るとガラス戸が開けられ爽やかな空気。何とそこでは町内の芸術同好の士4人がコーヒー紅茶を楽しみながら熱談中。水彩画を習いたいと言うNさんの話にKさんが呼応。ご自身の絵画遍歴と持論を作品、書物も持参して展開。片やNさんご自身は鎌倉彫を40年も遣っており漆塗も自宅専用室で遣ると。其処に手工芸品工房を遣っているOさんが現れ自作のドライフルーツを樹脂コートした首飾りを披露。漆塗りにすれば軽くなり更に良いな～、との提案。更に文化祭公式(笑い)カメラマンのHさんが写真集を見せて早速掲示板に貼付。更に健康ウオークの相談する内に、Oさんも参加したい、と。余りの熱風にCafé当番者も加担と言う具合で見知らぬ方々、世代が将に集う場でした。(御法川)



■長寿社会のまちづくり ギャラリー展示

春たけなわのイベントシーズン平成28年5月16日～23日に鎌倉駅地下連絡通路に於いて、町内会・NPO連携で長寿社会のまちづくりに関するギャラリー展示を行い、市・内外の行き交う大勢の方々に注目されました。今回は長寿社会のまちづくりで先行するモデル地区の実例を広く一般の方々にも観て貰おうと、その活動状況を鎌倉市の支援も得てパネル、現物チラシ等で展示したものです。なお、上記終了後に今泉台町内会館・入口通路に掲示して来館の方々に見られるようにしております。(御法川)



■TSKI短信

- ・3月20日(日)緑の保全グループの活動として伊藤倫邦リーダーの発案でシイタケ種菌植付けを、伊藤氏事務所・駐車場にて行いました。参加者25名(うち子供6名)。
- ・同じく緑保全グループの事業の一つとして、長谷川実会員をリーダーとして、遺跡等も観察しつつお喋りも楽しみながらの軽いウオーキング、と言う欲張りな企画健康ウオークを始めました。これまでに3回開催され、今後月1回開催予定。お問い合わせは長谷川実会員(45-8769)へ。
- ・5月8日、同じく緑保全グループの活動として、第1回野草を楽しむ会を開催しました。長浜リーダーの下に白山神社裏山に登り野草、樹木の名前の由来、食べ方などを聞きながらカキドオシ、ユキノシタ、柿の新葉、ミツバ、ヨモギなどを次々に採取し歓声を上げました。
- ・空き地利用の菜園グループでは、5月10日1丁目の第1汚水処理場跡地で菜園サークル「いずみガーデン」を発足させました。プランターに山梨から仕入れた定番家庭菜園のトマト、ナス、ピーマン、シシトウに加えて、ニラを植え込みました。夏の収穫が待たれます。